

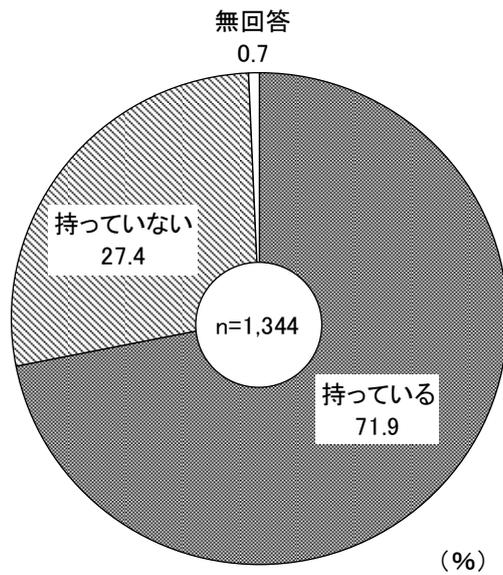
5. 「ご当地ナンバー制度」について

(1) 自動車の所有

◇ 「持っている」が7割を超える

問 26 あなたの世帯は自動車をお持ちですか。(○は1つ)

世帯で自動車の所有の有無を聞いたところ、「持っている」が71.9%、「持っていない」が27.4%となっている。

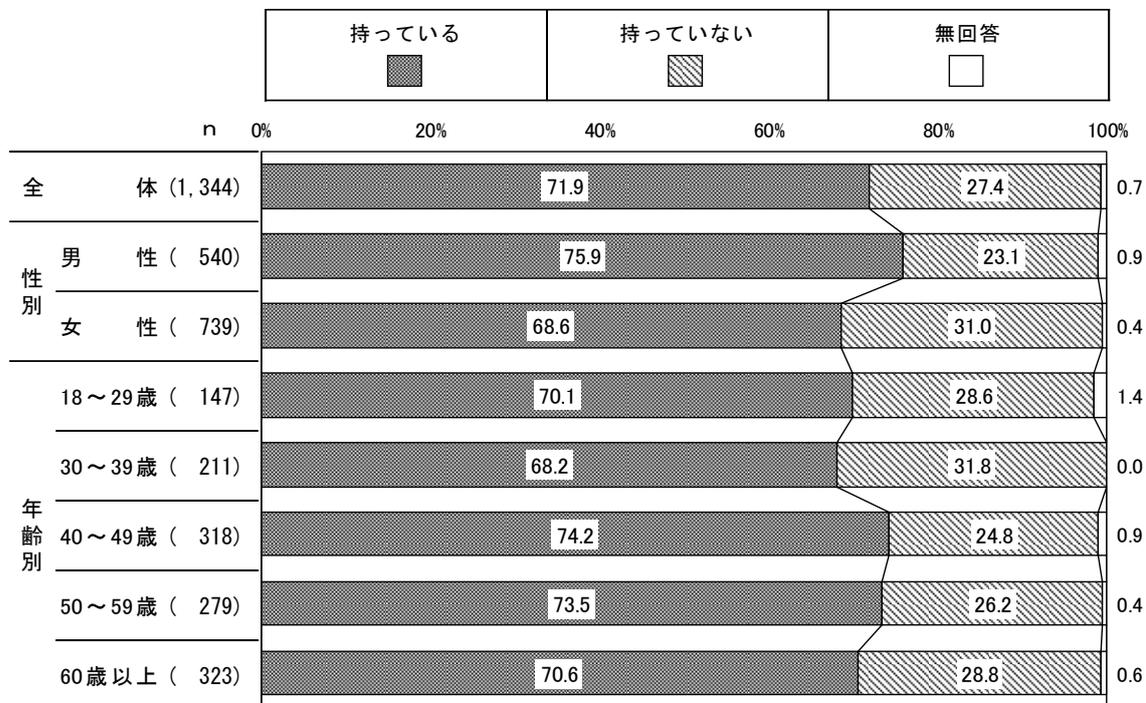


図Ⅲ-104 自動車の所有

【性別／年齢別】

性別にみると、「持っている」は男性（75.9%）が女性（68.6%）より7.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「持っている」は40～49歳が74.2%、50～59歳が73.5%で高くなっている。



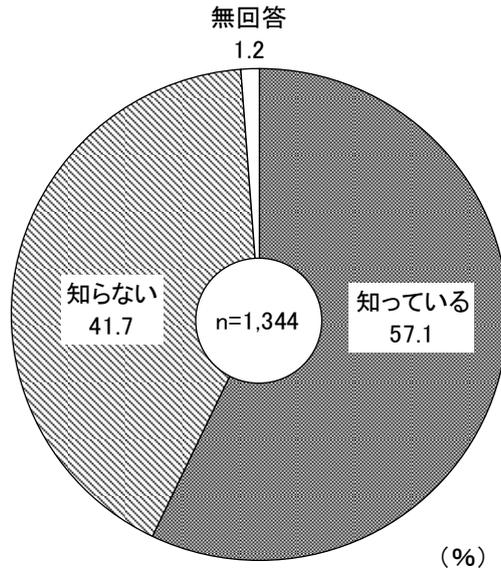
図Ⅲ－105 自動車の所有（性別／年齢別）

(2) 「ご当地ナンバー制度」の認知

◇ 「知っている」が6割近く

問 27 あなたは「ご当地ナンバー制度」をご存じですか。(○は1つ)

「ご当地ナンバー制度」を知っているか聞いたところ、「知っている」が57.1%、「知らない」が41.7%となっている。

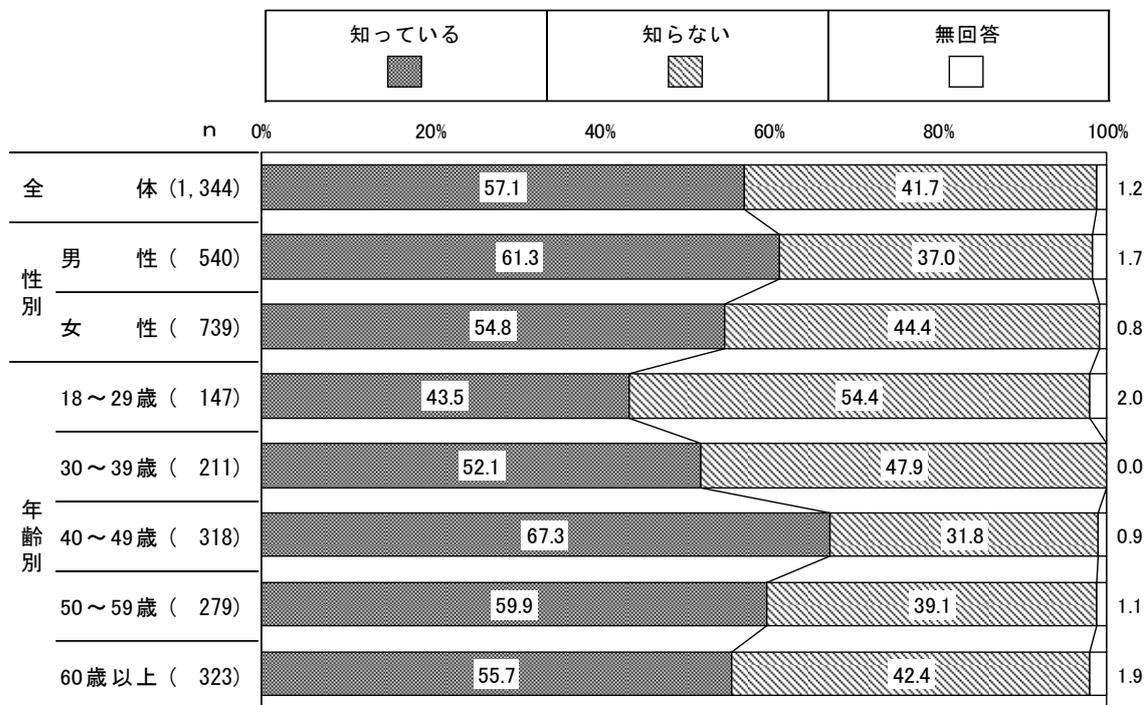


図Ⅲ－106 「ご当地ナンバー制度」の認知

【性別／年齢別】

性別にみると、「知っている」は男性（61.3%）が女性（54.8%）より6.5ポイント高くなっている。一方、「知らない」は女性（44.4%）が男性（37.0%）より7.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「知っている」は40～49歳が67.3%で最も高くなっている。一方、「知らない」は18～29歳が54.4%で最も高くなっている。



図Ⅲ－107 「ご当地ナンバー制度」の認知（性別／年齢別）

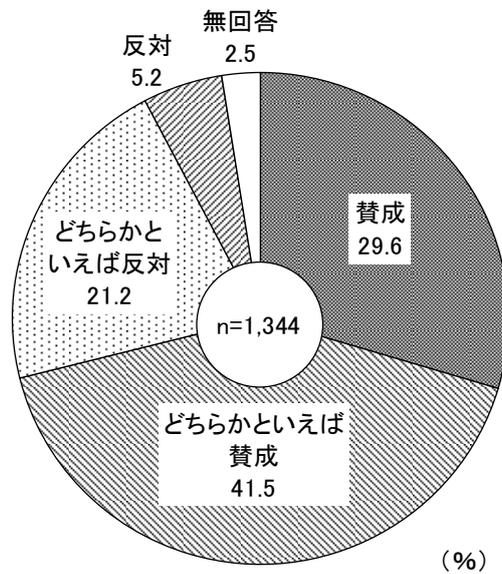
(3) ナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否

◇「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は7割を超える

問 28 あなたは、自動車のナンバープレートに「船橋」の地名をつけることについて、どう思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つ)

自動車のナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否を聞いたところ、「賛成」(29.6%)と「どちらかといえば賛成」(41.5%)を合わせた“賛成”の割合は71.1%となっている。

一方、「どちらかといえば反対」(21.2%)と「反対」(5.2%)を合わせた“反対”の割合は26.4%となっている。

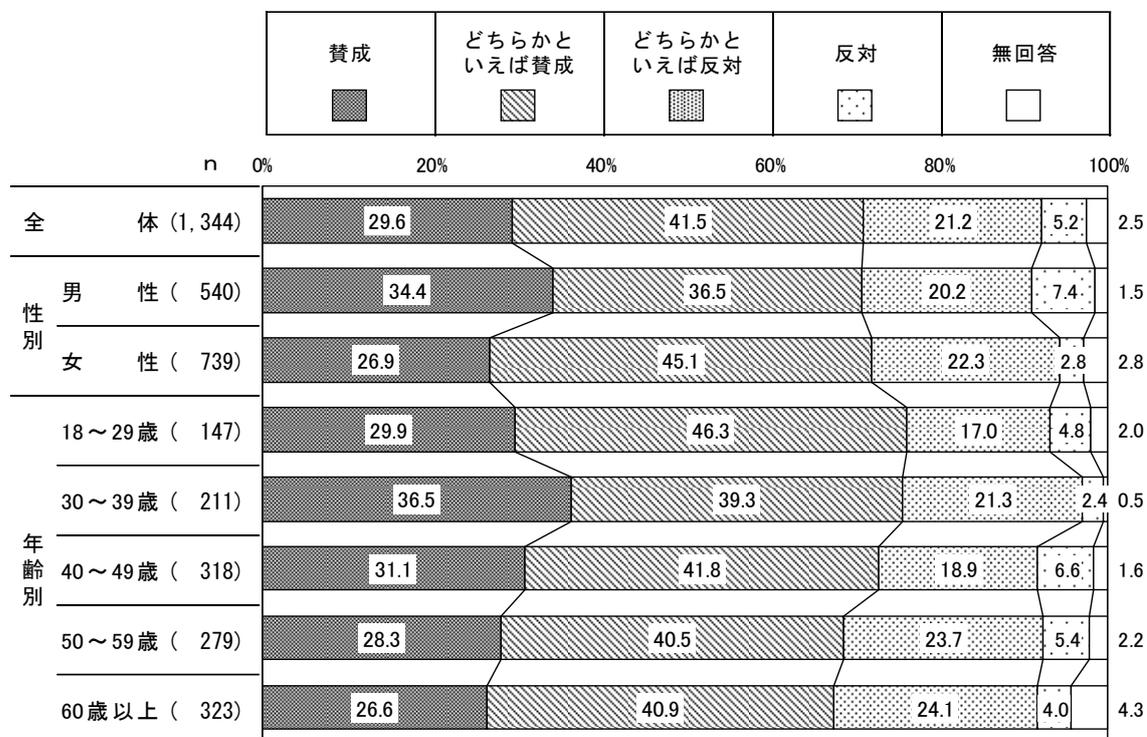


図Ⅲ-108 ナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否

【性別／年齢別】

性別にみると、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた“賛成”の割合は女性（72.0%）が男性（70.9%）より1.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた“賛成”の割合は18～29歳が76.2%、30～39歳が75.8%で高くなっている。



図Ⅲ-109 ナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否（性別／年齢別）

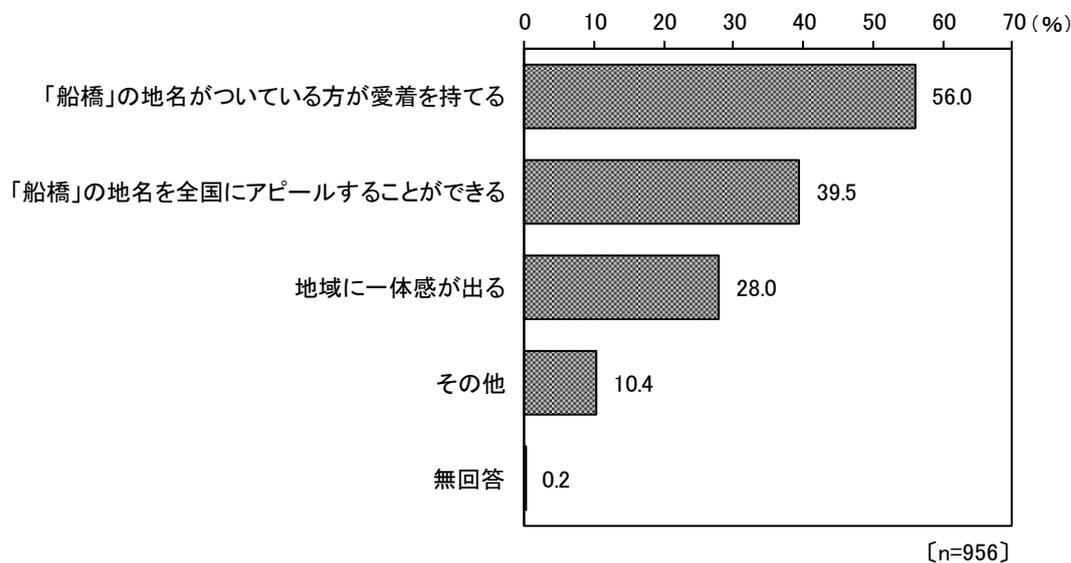
(3-1) 「船橋」の地名をつけることに賛成の理由

◇ 『船橋』の地名がついている方が愛着を持てる」が5割半ば

(問28で「1. 賛成」もしくは「2. どちらかといえば賛成」とお答えの方に)
 問28-1 あなたが「賛成」される理由は何ですか。(〇はいくつでも)

自動車のナンバープレートに「船橋」の地名をつけることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた人(956人)に、その理由を聞いたところ、『船橋』の地名がついている方が愛着を持てる」が56.0%で最も高く、次いで『船橋』の地名を全国にアピールすることができる」(39.5%)、「地域に一体感が出る」(28.0%)の順となっている。

「その他」の内容では、「習志野ナンバーがいやだから、イメージが悪いから」(23件)が多くなっている。



図Ⅲ-110 「船橋」の地名をつけることに賛成の理由

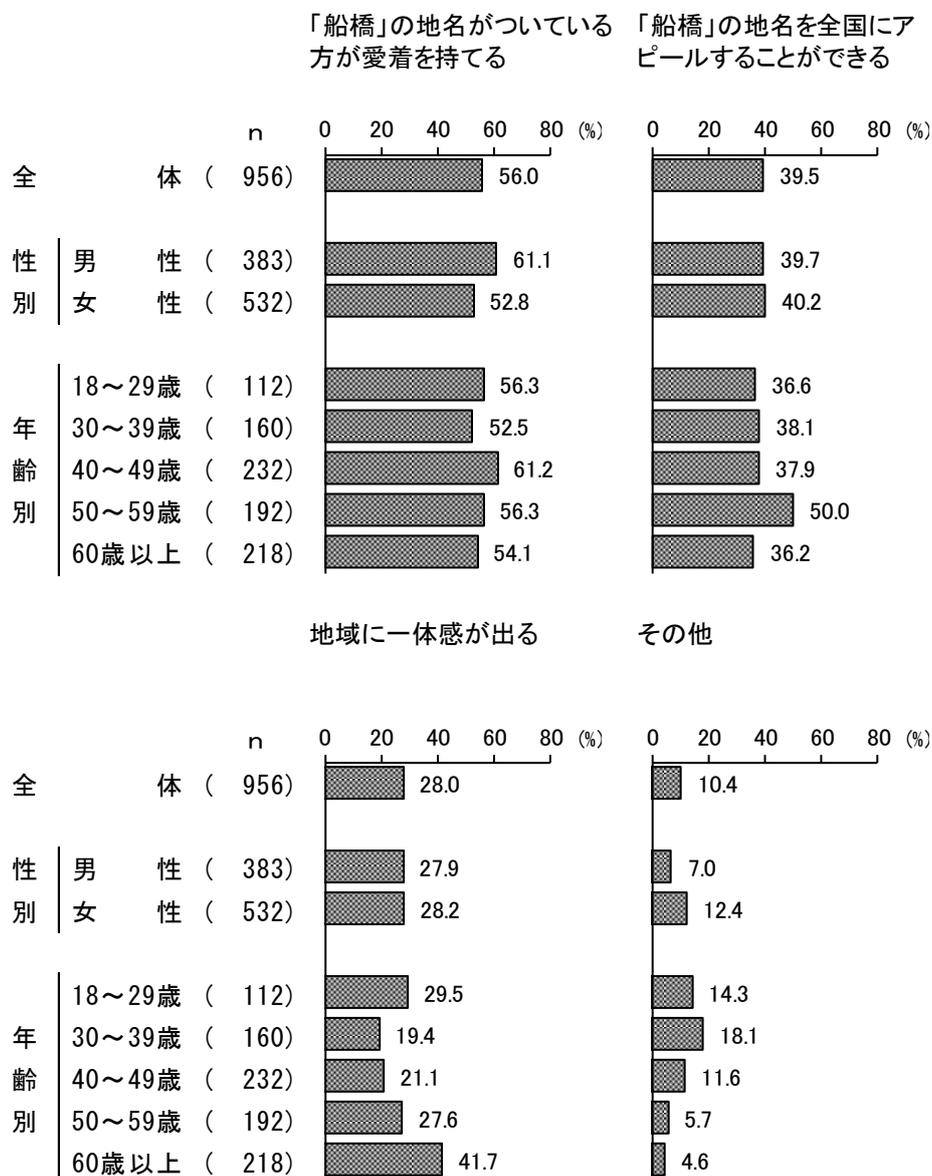
表Ⅲ-25 「その他」の内訳

「その他」の内容	件数
習志野ナンバーがいやだから、イメージが悪いから	23
反対する理由がない	19
どちらでもいい	12
所有者の地域が特定できる	9
船橋に住んでいるから	5
選択できることはよいことと思うから	4
習志野は読みづらいから	3
船橋が好きだから	2
船橋のほうが知名度があるから	2
原付は船橋ナンバーあるから	2
その他	8
合計	89

【性別／年齢別】

性別にみると、『船橋』の地名がついている方が愛着を持てる」は男性（61.1%）が女性（52.8%）より8.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、『船橋』の地名がついている方が愛着を持てる」は40～49歳が61.2%で最も高くなっている。『船橋』の地名を全国にアピールすることができる」は50～59歳が50.0%で最も高くなっている。「地域に一体感が出る」は60歳以上が41.7%で最も高くなっている。



図Ⅲ－111 「船橋」の地名をつけることに賛成の理由（性別／年齢別）

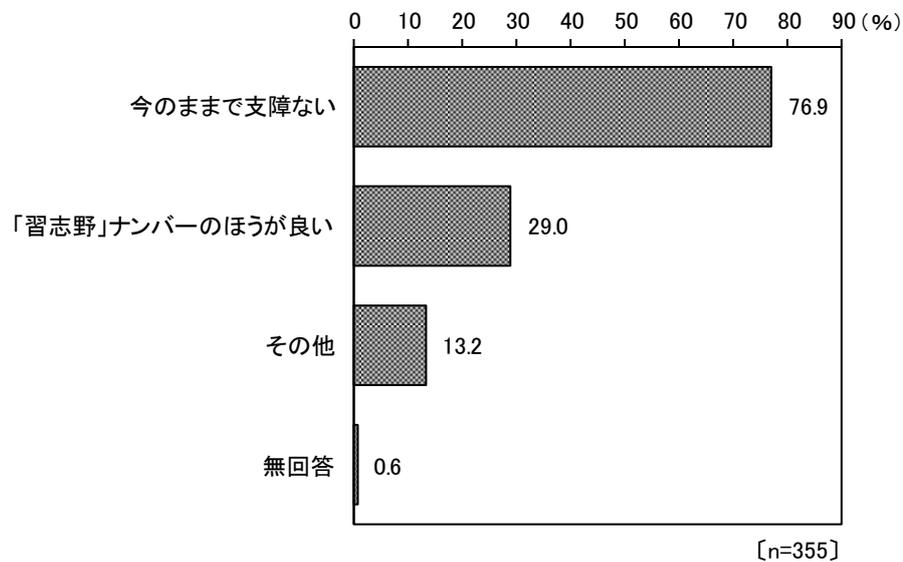
(3-2) 「船橋」の地名をつけることに反対の理由

◇「今のままで支障ない」が8割近く

(問28で「3. どちらかといえば反対」もしくは「4. 反対」とお答えの方に)
 問28-2 あなたが「反対」される理由は何ですか。(〇はいくつでも)

自動車のナンバープレートに「船橋」の地名をつけることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた人(355人)に、その理由を聞いたところ、「今のままで支障ない」が76.9%、「『習志野』ナンバーのほうが良い」が29.0%となっている。

「その他」の内容では、「居住地が特定されるから」(15件)が多くなっている。



図Ⅲ-112 「船橋」の地名をつけることに反対の理由

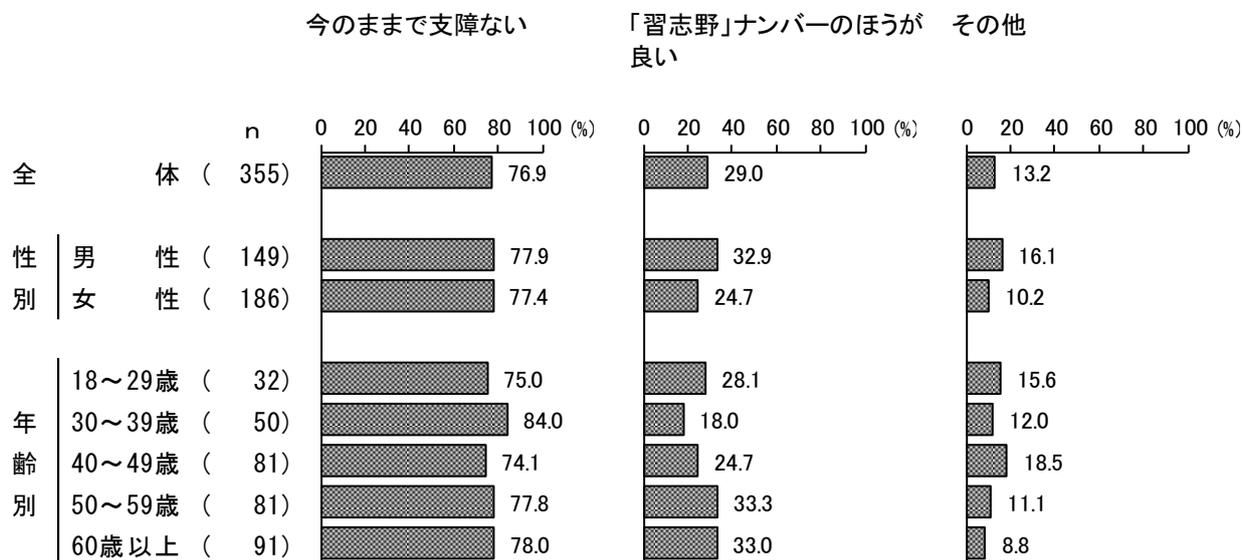
表Ⅲ-26 「その他」の内訳

「その他」の内容	件数
居住地が特定されるから	15
税金の無駄使い、メリットがわからない	9
恥ずかしい、ダサイ	6
費用がかかるから	3
船橋のイメージが悪い	2
興味がない	2
その他	9
合計	46

【性別／年齢別】

性別にみると、『習志野』ナンバーのほうが良い」は男性（32.9%）が女性（24.7%）より 8.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「今のままで支障ない」は30～39歳が84.0%で最も高くなっている。『習志野』ナンバーのほうが良い」は50～59歳が33.3%、60歳以上が33.0%で高くなっている。



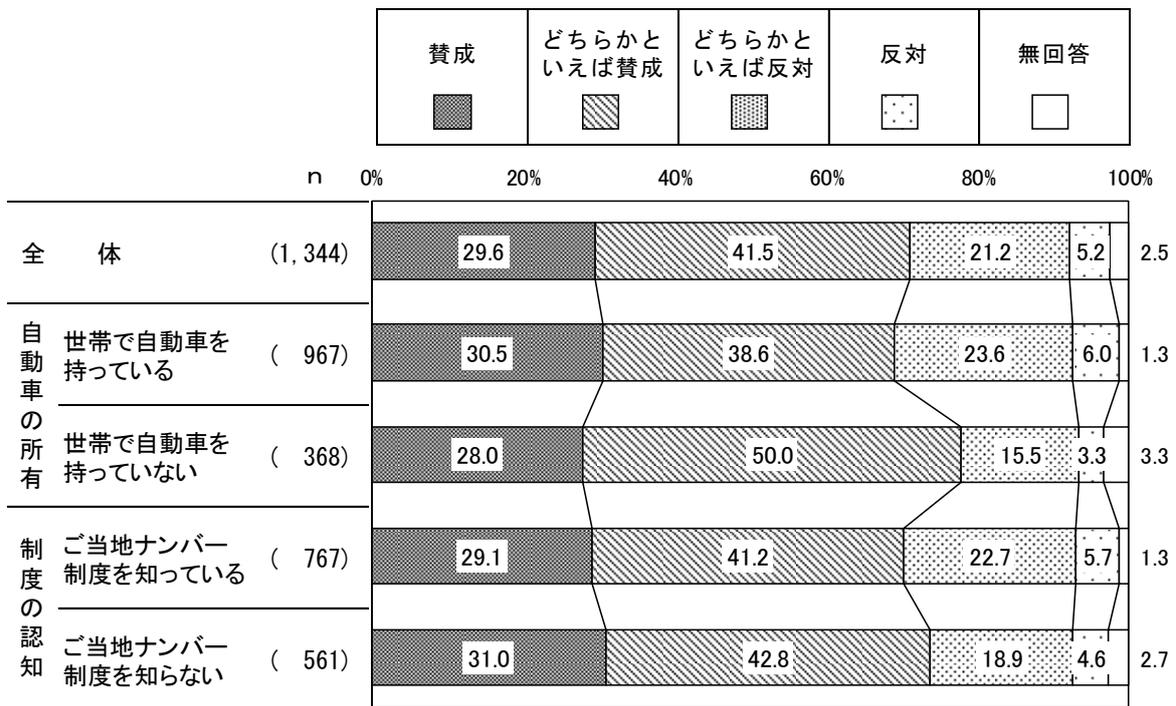
図Ⅲ－113 「船橋」の地名をつけることに反対の理由（性別／年齢別）

(4) 「ご当地ナンバー制度」概観

◇「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた割合は、世帯で自動車を持っていない人が8割近く、世帯で自動車を持っている人が7割

自動車のナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否について、自動車の所有別にみると、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた“賛成”の割合は、世帯で自動車を持っていない人（78.0%）が世帯で自動車を持っている人（69.1%）より8.9ポイント高くなっている。

ご当地ナンバー制度の認知別にみると、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた“賛成”の割合は、ご当地ナンバーを知らない人（73.8%）がご当地ナンバーを知っている人（70.3%）より3.5ポイント高くなっている。



図Ⅲ-114 ナンバープレートに「船橋」の地名をつけることの賛否
(自動車の所有別/制度の認知別)